

# かがやく渋谷

渋谷の責任ある政党として

安心して生活できるまち、渋谷実現のために!  
自民党議員団は全力で取り組みます

## 謹賀新年



渋谷区議会自由民主党議員団

あけましておめでとうございます

私たちは、区政を前に進めます。

正式な議会プロセスを経て

全議案を審議可決しました。



日頃より渋谷区議会自由民主党議員団に多大なるご支援を頂き、心から御礼申し上げます。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

令和6年第4回定例会は、11月22日(金)から12月6日(金)までの日程で開催され、条例案や一般会計補正予算(第4号)など合計46件の全議案が可決成立しました。そのうち、神南小学校とその隣地に立つマンション(渋谷ホームズ)の建替計画に関する4議案(議案第81号、93、95号)については、11月26日の本会議で区民環境委員会に付託され、委員会所属の複数の議員がこの会期中で結論を出さず異例の多数決で継続審査とされましたが、その後の正式な渋谷区議会会議規則に基づいたプロセスを経て本会議で可決成立しました。

### 【事業の概要】

神南小学校の建替は、学校敷地において活用しない容積率及び双方の敷地間を通る区道を渋谷ホームズに譲る代わりに、学校の建替費用のうち約80億円を負担してもらい、誰でも通行できる広場も整備してもらうこととなります。事業を進めるための基本協定の締結、区道の廃止等をする必要があることから今回の4議案が議会に提出されました。



【各委員会での対応と不動産鑑定評価】

区民環境委員会で継続審査を求めた議員は、議案に係る区が取得した不動産鑑定評価の正しさを区が説明できていない、鑑定評価の審査をするための十分な時間が足りないとの主張でしたが、鑑定結果については、既に議会として令和6年10月に総務委員会で詳細な説明を受けています。区は客観的な評価を得るため再開発事業に関する鑑定について豊富な実績を持つ業界最大手の鑑定会社2社に委託し、国土交通省が定める評価基準に則り適正に鑑定されました。区から議会に提出された資料では、評価対象が明示され、評価額に至る算定方法の詳細も示され、最終的に、その鑑定書自体も議会に提出されています。議会として所管の委員会で報告を受けた内容を、別の委員会で対象とし審査時間が足りないという主張は、区議会のルールを逸脱するものです。また、本来、定例会に提出された議案は会期中に審査を終了することが原則です。議会が結論を出さないことで区政を停滞させることのないようにするためです。議会は住民の代表として行政のチェック機能を果たすため議案の慎重な審査をすべきですが、反対派が審査未了を理由に結論を先延ばしすることは、区民の利益を

損ねます。今回は建築費用の高騰や公共施設の整備の遅れを招く可能性があります。した。

### 【会議規則に基づいた本会議での対応】

4議案は区民環境委員会で継続審査と決定されましたが、閉会中の議案継続審査は、本会議での承認を要すると渋谷区議会会議規則で定められています。結果、事業反対派による審査引き延ばしは許さず、議案の賛否を定例会中に決する必要があると考える議員が多数であったことから議案継続審査は本会議で否決されました。その後動議が提案され、当日の午後5時までという期限をつけ所管委員会で審査終了するよう決定されました。委員会での審査は進まず、議長宛てに委員長から審査時間延長の申出があり、2時間の延長が可決・許可されました。しかし、制限時間内に結論が出ず、最終的に本会議において採決を行い4議案が可決されました。

これらは、全て渋谷区議会会議規則(第43条第1項他)に基づいたプロセスによるものです。渋谷区議会自由民主党は、区民生活の安全安心はもとより、円滑な議会運営の舵取りを担う責任政党として、今後も毅然とした姿勢で議会運営を行って参ります。

### ※議案名

- ・議案第81号『渋谷区地区計画等の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を定める条例』
- ・議案第93号『特別区道路線の廃止について』
- ・議案第94号『特別区道路線の認定について』
- ・議案第95号『公園通り西地区第一種市街地再開発事業に係る渋谷区立神南小学校建替え計画等に関する基本協定締結について』